

McCANN HEALTH

PRESS RELEASE

マッキャンヘルス、兼田 麻衣

2019年スパイクスアジアの“See It Be It”に選出

【東京— 2019年9月17日】

マッキャンヘルス（株式会社マッキャンヘルスケアワールドワイドジャパン マネージングディレクター横川淳二、本社：東京都港区）は、マッキャンヘルスのシニア エクスペリエンス デザイナー/シニア コピーライター兼田麻衣がスパイクスアジア 2019 が主催するアジアで初の“See It Be It”に広告業界の10人の1人として選ばれたことを発表しました。

英文：<https://www.spikes.asia/the-festival/see-it-be-it>



“See It Be It”は、広告業界で多様性の課題に直面するクリエイティブ職の女性向けに設計された促進プログラムです。エグゼクティブトレーニング、メンタリング、エクスクルーシブなネットワーキングの機会を提供すると同時に学習し、互いを助けるように奨励、サポートをしコミュニティを育成します。

アジア初の“See It Be It”は、広告、マーケティング、編集、PR 関連の分野で働くブランドコミュニケーション業界の女性が10人選ばれ、シンガポールで9月25日から27日までスパイクフェスティバルで開催されるプログラムに参加します。

マッキャンヘルスのマネージングディレクターの横川淳二は、次のように述べています。「兼田が10人のメンバーの1人に選ばれたことを誇りに思います。彼女が我々の組織と日本の業界に変化をもたらすために多くの事を学んで持ち帰って欲しいと願っています。」

兼田は今回の選出にあたって、「アジア初の See It Be It のメンバーの一員となれたことを、心から嬉しく思っております。講師の方や、他の国から参加する9名のメンバーから、働き方、生き方の多様な選択肢を学び、日本に持ち帰りたいと思います。そして、女性クリエイターのエンパワーメントプログラムではありますが、男性も女性もステレオタイプなく価値を発揮できる未来への糸口を、このプログラムで見つけたいと考えています。楽しみです！」と述べてます。

About McCann Health : マッキャンヘルスは、カンヌ・ライオンズ・ヘルス3度のネットワーク・オブ・ザ・イヤーを受賞、業界トップ5のクリエイティブ賞で類のない12のネットワーク・オブ・ザ・イヤーを受賞し、世界で最も受賞しているグローバル・ハ

ルスケア・コミュニケーション・ネットワークの一つです。科学、クリエイティブそして戦略を組み合わせることによってマッキャンヘルスは、クライアントに最良のサービス提供にまい進しています。

マッキャンヘルスは、6大陸、20カ国、60オフィスに1,900名超の社員を擁し、クライアントがより健康な生活のために意味のある役割を果たすという一つのビジョンでつながっています。マッキャンヘルスは、戦略コンサルティング、ヘルスケア・プロフェッショナル・マーケティング、医科向けコミュニケーション、消費者の健康とウェルネスなどを含むグローバルサービスと、薬局、支払い者、患者エンゲージメントのような特別なサービスの提供。マッキャンヘルスは、マッキャン・ワールドグループのグループ会社であると共に、インターパブリック・グループ(NYSE: IPG)傘下のヘルスケア・エージェンシー・ネットワークでもあります。

日本のマッキャンヘルスは、アジア有数の業界誌 Campaign の Agency of the Year 賞で日本/韓国地域 “Specialist Agency of the Year スペシャリスト・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー”の金賞を7含む9年連続の受賞となります。<http://www.mccannhealth.co.jp/>

この件に関するお問合せ先：(株)マッキャン・ワールドグループ ホールディングス
コーポレート・コミュニケーションズ 大木 美代子
Tel: 03-3746-8550 (直通) e-mail:miyoko.ohki@mccannwg.com